

2021年度の取り組み結果

✈️ 周辺環境への取り組み (P12~21参照)

※1 低騒音型航空機 = 成田航空機騒音インデックスにおいてA~Cの低騒音型航空機として分類される航空機
 ※2 低公害車 = 電気、ハイブリッド、プラグインハイブリッド、天然ガス、燃料電池、クリーンディーゼル、低燃費・低排出ガス認定車(ガソリン、ディーゼル、LPG)

取り組みテーマ	取り組み項目	2021年度結果	
航空機騒音による環境負荷を低減	<ul style="list-style-type: none"> ■ 低騒音型航空機^{※1}の導入促進 ■ 補助動力装置(APU)使用抑制と地上動力施設(GPU)の使用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 騒音対策のさらなる充実 ■ 航空機騒音のモニタリングと結果公表の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 低騒音型航空機の導入率が93.8%となり、2020年度と比較し2.3%増加
大気質の保全	<ul style="list-style-type: none"> ■ 低燃費型航空機の導入促進 ■ 航空機地上走行時間の短縮に向けた取り組みを実施 ■ 補助動力装置(APU)使用抑制と地上動力施設(GPU)の使用促進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 空港関連施設における省エネ推進 ■ 低公害車^{※2}の導入促進 ■ 空港周辺での大気質のモニタリングと結果公表の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大気汚染物質(NOx)排出量:2020年度比7.2%減少(19.1kg/回)
雨水排水の水質維持	<ul style="list-style-type: none"> ■ 防除水剤の適正使用及び回収・処理の実施 ■ 濁水などの流出防止対策の実施 ■ 工事期間における工区内貯留及び沈砂池の設置による濁水流出防止対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 工事工区の細分化による濁水の発生抑制対策の実施 ■ 空港周辺河川などでの水質のモニタリングと結果公表の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 雨水排水については水位の変動はあるものの、例年の水質を維持
生物多様性を育む自然環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自然環境の状況把握と希少種などの保全活動の実施 ■ 農地環境の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 里山の景観復元 ■ グリーンポート エコ・アグリパークの保全及び啓発活動などへの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空港周辺緑化施設について適正に管理を実施、グリーンポート エコ・アグリパークの保全と活用を実施
地域と共に環境取り組みの推進・強化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域の状況に合わせた騒音対策用地の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域と共に環境保全活動を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 移転跡地の適正管理と農地貸付の実施

♻️ 資源循環への取り組み (P22~29参照)

取り組みテーマ	取り組み項目	2021年度結果	
資源の循環利用	<ul style="list-style-type: none"> ■ 空港関連施設における一般廃棄物排出量削減及びリサイクル推進 ■ 産業廃棄物(梱包材、木製スキッド、その他)のリサイクル推進 ■ 航空機からの取り降ろしゴミ削減に向けた取り組みの推進 ■ お客様、従業員など空港利用者に対する意識啓発活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 空港から発生したコンクリート・アスファルト廃材の再資源化を実施 ■ 刈草や伐採木などの有効活用に向けた取り組みを実施 ■ グリーン調達を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般廃棄物焼却量:2020年度比で19.2%減少(0.42kg/人)
水資源の循環利用	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建物別、季節別の上水使用状況分析による節水対策の実施 ■ 設備更新時における節水型設備の導入促進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中水使用による上水使用量の削減を実施 ■ お客様、従業員など空港利用者に対する意識啓発活動を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 上水使用量:2020年度比26.4%減少(64.0ℓ/人)

☁️ CO₂ 気候変動への取り組み (P30~35参照)

取り組みテーマ	取り組み項目	2021年度結果	
空港からのCO ₂ 排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> ■ 低燃費型航空機の導入促進 ■ 航空機地上走行時間の短縮に向けた取り組みを実施 ■ 補助動力装置(APU)使用抑制と地上動力施設(GPU)の使用促進 ■ 次世代航空機燃料導入に向けた取り組みを実施 ■ 低公害車による来港支援(EV充電設備、天然ガス・水素ステーション) ■ 低公害車の導入促進とエコドライブの推進 ■ 廃棄物焼却時のサーマルリサイクル(熱回収)発電の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電力購入における低炭素電源の選択 ■ 再生可能エネルギーの導入促進 ■ 誘導路へのLED灯火設置拡大 ■ エネルギー管理による省エネルギー対策の推進 ■ 省エネルギー活動の実施(節電啓発、クールビズ、ウォームビズなど) ■ 新設及び設備更新時における省エネルギー機器の導入促進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空港からのCO₂排出量:2020年度比10.9%減少(4.99t-CO₂/回)

👥 環境マネジメント (P36~43参照)

取り組みテーマ	取り組み項目	2021年度結果	
ステークホルダーとの相互対話	<ul style="list-style-type: none"> ■ ステークホルダーとの相互対話を推進 ■ エコ・エアポート推進協議会を中心として環境保全活動を実施 ■ 空港従業員への環境教育・啓発活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 騒音、大気質、水質測定結果、航跡情報などの環境情報の公開 ■ 騒音、大気分野などの環境関連学会での発表 ■ 出張環境教室や大学等での講義・講演会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● エコ・エアポート推進協議会を通じて空港関連事業者との相互対話を実施 ● エコ・エアポート推進協議会が開催する各種イベントを通じ、お客様、従業員など空港利用者に対する啓発活動の実施 ● 大学等での講義や、周辺市町の小中学校での講演会、キャリア教育を実施
ステークホルダーと共に空港の活動に関連する社会全体での環境負荷低減に取り組む価値創造を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ■ ステークホルダーと連携した環境負荷低減活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境に配慮した調達の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● エコ・エアポート推進協議会でのグリーン調達の推進
国内外空港と連携した環境負荷低減	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国内主要空港環境連絡会議を活用した情報交換や環境保全活動の推進 ■ 国際空港評議会(ACI)を活用した情報交換や意見発信 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 海外空港との情報交換や技術提供 	<ul style="list-style-type: none"> ● ACI活動を通じての情報交換を実施
環境アセスメントの実施と検証による環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ■ 機能強化に向けた環境影響評価法に基づく環境アセスメントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 自主的な環境アセスメントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境影響評価書に基づく保全措置を実施、自主的な環境アセスメントのモニタリングを実施
環境認証制度を活用した環境マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境認証制度を活用した環境マネジメントの推進 		<ul style="list-style-type: none"> ● 空港カーボン認証レベル3の維持と、同プログラムの手法を用いた環境マネジメントを推進